

様式例（法第28条第1項「前事業年度の財産目録」）

※財産目録と貸借対照表は内容がほとんど同じです。財産目録では法人財産について、詳細が記載されています。

〇〇年度 財産目録
××年×月×日現在

特定非営利活動法人〇〇〇〇
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	3,247	
××銀行普通預金	200,000	
未収金		
〇〇事業未収金	0	
前払い費用		
保険料	0	
流動資産合計		203,247
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬具		
軽自動車	125,919	
什器備品		
パソコン1台	10,135	
歴史的資料	評価せず	
有形固定資産計	136,054	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
財務ソフト	18,267	
無形固定資産計	18,267	
(3) 投資その他の資産		
敷金	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		154,321
資産合計		357,568
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
事務用品購入代	49,215	
預り金		
源泉所得税預り金	4,350	
短期借入金		
(理事長)		
流動負債合計		53,565
2. 固定負債		
長期借入金		
役員借入金	100,000	
固定負債合計		100,000
負債合計		153,565
正味財産		276,120

口座番号まで記載する必要はありません。

貸借対照表の「資産合計」と一致していますか。

貸借対照表の「負債合計」と一致していますか。

貸借対照表の「正味財産」、活動計算書の「次期繰越正味財産額」と一致していますか。

・上記の勘定科目はあくまで例示です。
・資産及び負債が全くない場合でも、「¥0」で作成し、事務所への備え置き及び所轄庁への提出を行う必要があります。